

全国都道府県対抗 e スポーツ選手権 2022 TOCHIGI グランツーリスモ 7 部門：レギュレーション

1. レギュレーションについて

この全国都道府県対抗 e スポーツ選手権 2022 TOCHIGI グランツーリスモ 7 部門：レギュレーション（以下、「当レギュレーション」）は、2022 年 6 月 10 日から開催される全国都道府県対抗 e スポーツ選手権 2022 TOCHIGI グランツーリスモ 7 部門（以下、「当大会」）に参加するすべての選手（以下、「参加者」）に適用されます。

当レギュレーションは、参加者の資格および行動を規定するために、当大会を運営する株式会社ソニー・インタラクティブエンタテインメント（以下、「運営者」）および、その業務委託先（以下、総称して「運営組織」）によって制定されています。

1.1. 当レギュレーションへの同意と当レギュレーションの変更

1.1.1. 当レギュレーションへの同意

すべての参加者は、当レギュレーションに同意する必要があります。

参加者が未成年の場合は、当大会への参加にあたり、事前に保護者の同意を得ていただく必要があります。運営組織は、未成年の方が当大会の「都道府県予選」に登録したことをもって保護者の同意を得たものとみなします。

1.1.2. 当レギュレーションの変更について

当レギュレーションは変更される可能性があります。変更については当大会公式サイトへの掲載によって通達されます。

1.2. 当大会についての説明

1.2.1. 試合構造・実施期間

当大会は、「都道府県予選」「エリア選抜戦」「本大会」の 3 つの大会で構成されます。

「都道府県予選」は、2022 年 6 月 10 日（金）～7 月 3 日（日）の期間に、オンラインタイムトライアル形式で実施されます。「都道府県予選」の上位者は「エリア選抜戦」に進出します。

「エリア選抜戦」は、都道府県を A～H の 8 つのエリアに分け、実施されます。

エリア	対象都道府県
A	北海道、宮城県、山形県、福島県
B	栃木県
C	茨城県、群馬県、新潟県、山梨県、長野県
D	富山県、石川県、福井県
E	愛知県
F	徳島県、香川県、愛媛県、高知県
G	福岡県
H	その他の都道府県

エリア A～G で実施される「エリア選抜戦」は、各都道府県団体主催の大会です。

エリア A～G では、各エリアから上位 1 名ずつ、計 7 名が「本大会」に進出します。

エリア A～G で実施される「エリア選抜戦」では、各エリア内で別途、都道府県別の予選が行われる場合もあります。

エリア H では、8 月 20 日（土）、8 月 21 日（日）に「エリア選抜戦」が開催され、上位 5 名が「本大会」に進出します。

主催団体、実施日程、開催形式、通過人数などの詳細は、4.3 節を参照ください。

「本大会」は、エリア A～G の各「エリア選抜戦」の上位 1 名（計 7 名）、エリア H の「エリア選抜戦」の上位 5 名、合計 12 名により争われる決勝大会です。「本大会」は 10 月 16 日（日）に栃木県内で開催予定です。

2. 参加者の資格について

当大会は、U-18 の部（6 歳以上～18 歳未満）と一般の部（18 歳以上）の 2 部門を設けます。

2.1. U-18 の部（6 歳以上～18 歳未満）

U-18 の部に参加を希望する選手は、以下の要件をすべて満たす必要があります。

2.1.1. 年齢について

2022 年 4 月 2 日時点で満 6 歳以上、満 18 歳未満である必要があります。

2.1.2. 年齢証明について

「エリア選抜戦」に出場する際に、年齢の確認できる書類を運営組織に提示する必要があります。参加者の年齢証明は以下いずれかの書類をもって行います。

健康保険証

原動機付自動車免許

パスポート
住民基本台帳カード
学生証

2.1.3. 居住地域について

各「都道府県予選」が行われる都道府県に在住している必要があります。

2.1.4. 居住証明について

「エリア選抜戦」に出場する際に、運営組織に居住証明の可能な書類を提示する必要があります。参加者の居住証明は、参加者の住民票（マイナンバーの記載のないもの）、参加者または保護者（書類提示時点で参加者が成年者の場合は、2022年4月2日時点での当該参加者の保護者）の免許証、参加者または保護者の氏名が書かれた公共料金の請求書など現住所を確認できるものをもって行います。

2.1.5. 保護者が署名した同意書の提出について

「エリア選抜戦」、「本大会」に出場する際、保護者（同意書提出時点で参加者が成年者の場合は、2022年4月2日時点での当該参加者の保護者）が署名した同意書の提出が必要になります。

2.1.6. 保護者の同伴について

エリアA~Gの「エリア選抜戦」、「本大会」に出場する際、保護者（各大会出場時点で参加者が成年者の場合は、2022年4月2日時点での当該参加者の保護者。以下本項において同じ）の同伴が必要になります。保護者の同伴が難しい場合、成年者の同伴で可とします。

2.2. 一般の部（18歳以上）

一般の部に参加を希望する選手は、以下の要件をすべて満たす必要があります。

2.2.1. 年齢について

2022年4月2日時点で、満18歳以上である必要があります。

2.2.2. 年齢証明について

「エリア選抜戦」に出場する際、年齢の確認できる書類を運営組織に提示する必要があります。参加者の年齢証明は以下いずれかの書類をもって行います。

健康保険証
運転免許証
パスポート
住民基本台帳カード

年金台帳

2.2.3. 居住地域について

各「都道府県予選」が行われる都道府県に在住している必要があります。

2.2.4. 居住証明について

「エリア選抜戦」に出場する際、居住証明の可能な書類を運営組織に提示する必要があります。参加者の居住証明は住民票（マイナンバーの記載のないもの）、運転免許証、公共料金の請求書など、現住所を確認できるものをもって行います。

2.3. 年齢証明・居住証明書類の提示方法について

エリア A~G の「エリア選抜戦」への進出者には、主催団体より提示方法を後日発表します。

エリア H の「エリア選抜戦」に出場する際、年齢証明・居住証明書類の提示については、下記日程にて、オンライン上で確認を実施する予定です。詳細についてはエリア H の「エリア選抜戦」に出場者に、別途ご案内いたします。

実施予定日：8月6日（土）一般の部、8月7日（日）U-18の部

ご準備いただくもの：年齢証明・居住証明書類、保護者または成年者の同伴（U-18の部のみ）

2.4. 個人情報

当大会への参加に際して提供いただいた個人情報は、当大会の運営、広告宣伝、運営者製品の品質向上のための調査分析、運営者製品の統計資料の作成・今後の企画制作等の参考、運営組織からの連絡（運営組織の製品、サービスなどに関する情報を含む）のために使用します。また、当大会に関する業務の委託に必要な範囲で委託先に提供する場合および「エリア選抜戦」の実施に必要な範囲で各都道府県の「エリア選抜戦」主催団体に提供する場合を除き、個人情報を参加者および保護者の承諾なく、第三者に提供しません。個人情報の取り扱いに関しては、「プライバシーポリシー」

（<https://www.sie.com/privacy.html>）をご確認ください。

当大会の「都道府県予選」の一般の部においては、参加者のオンライン ID がタイム等とともに当大会公式サイトに掲載されます。

当大会の「エリア選抜戦」および「本大会」の一般の部・U-18の部においては、参加者のオンライン ID が同じレースに参加する他の参加者および運営組織にのみ開示される場合がございます。

2.5. 運営組織でないこと

当大会は、運営組織の従業員・関係者の参加は認められません。

3. 参加者の制限について

当大会の参加者には、以下の制限があります。

3.1. 選手名について

本名でのエントリーとなります。

3.2. スポンサーシップ

運営組織は参加者和其他の個人・法人・団体との間で締結された契約を実行する責任を負いません。また、当レギュレーションに準拠していない契約は固く禁じます。

3.2.1. 参加者は以下のスポンサーシップが禁止されます

運営者、またはその関係者と直接的に競合する企業の製品やサービス

アカウントの販売、共有等の取引を行うウェブサイト

アルコール製品

たばこ製品

あらゆる種類の薬

銃器、拳銃、弾薬の販売業者あるいは製造業者

ポルノまたは運営組織の裁量によりポルノと同等と判断されたもの

ギャンブル(ギャンブルを提供するウェブサイトを含む)

当大会もしくは運営組織とその関連会社のビジネスに有害となる、または特定の参加者が不公平なアドバンテージを得る製品やサービス(ハッキング、ゴールド販売サービス、アカウント・キーの販売者を含む)を提供する個人あるいは団体

3.2.2. 追加合意

運営組織は大会の企画・運営資金を確保するために、特定のゲームタイトルまたはイベントにおいてスポンサーを獲得する権利を維持する必要があります。

そのため、運営者は特定のスポンサーまたは製品分類を"専用"として指定することが可能です。参加者は、運営者から運営者専用と指定されたスポンサーまたは製品分類についてスポンサー契約を締結することは禁止されています。

4. 大会ルール

4.1. ゲームバージョンについて

大会当日の最新バージョンを使用いたします。

ただし、運営組織の判断の下、使用バージョンが変更になる場合があります。この場合、別途、運営事務局から選手にご案内いたします。

4.2. 都道府県予選

「都道府県予選」は、2022年6月10日（金）～7月3日（日）の期間に、オンラインタイムトライアル形式で実施されます。「都道府県予選」の上位者は、「エリア選抜戦」に進出します。

4.2.1. レギュレーション

使用コース	ディープフォレスト・レースウェイ
使用車種	ホンダ NSX CONCEPT-GT '16
使用タイヤ	レーシング・ミディアム
BoP/チューニング禁止	適用
カーセッティング	指定
ショートカットペナルティ	弱い
トラックリミット	標準
壁接触ペナルティ	なし

4.2.2. 都道府県予選のタイムについて

「都道府県予選」で記録したタイムは、「エリア選抜戦」のグループ分けを決定する際に使用される場合がございます。

4.3. エリア選抜戦

「エリア選抜戦」は、都道府県をA～Hの8つのエリアに分け、実施されます。

エリアA～Gで実施される「エリア選抜戦」は、各都道府県団体主催の大会です。エリアA～Gでは、各エリアから上位1名ずつ、計7名が「本大会」に進出します。エリアA～Gで実地される「エリア選抜戦」では、各エリア内で別途、都道府県別の予選が行われる場合もあります。

エリアHでは、8月20日（土）、8月21日（日）に「エリア選抜戦」が開催され、上位5名が、「本大会」に進出します。

エリア選抜戦概要

エリア	都道府県	主催団体	実施日程	開催形式
A	北海道 宮城県 山形県 福島県	・有限会社恒志堂 ・北海道 e スポーツ連合 ・AstlalGaming ・山形県 e スポーツ連合 ・福島県 e スポーツ推進協議会	[予選][決勝] 7/17 (日)	都道府県ごとにオフラインで 1 次予選を実施。 決勝は、各オフライン会場を、オンラインで繋いで実施し、各部門代表選手 1 名を選出。
B	栃木県	・一般社団法人 e スポーツとちぎ	8/27 (土)	オフライン大会にて、各部門、代表選手 1 名を選出。
C	茨城県 群馬県 新潟県 山梨県 長野県	・いばらき e スポーツ産業創造プロジェクト推進協議会 ・(一社)群馬県 e スポーツ連合 ・新潟県 e スポーツ連盟 ・山梨県 e スポーツ協会 ・(一社)長野県 e スポーツ連合	8/28 (日)	各オフライン会場を、オンラインで繋いで大会を実施し、各部門代表選手 1 名を選出。
D	富山県 石川県 福井県	・富山県 e スポーツ連合 ・石川県 e スポーツ連合 ・福井県 e スポーツ連合	[予選] 富山:8/7 (日) 石川:8/6 (土) 福井:8/14 (日) [決勝] 8/21 (日)	都道府県ごとにオフラインで 1 次予選を実施。 決勝は、各オフライン会場を、オンラインで繋いで大会を実施し、各部門代表選手 1 名を選出。
E	愛知県	・一般社団法人愛知 e スポーツ連合	8/27 (土)	オフライン大会にて、各部門、代表選手 1 名を選出。
F	徳島県 香川県 愛媛県 高知県	・徳島県 ・イオンモール株式会社 イオンモール新居浜	[予選] 徳島県知事杯: 7/17 (日) [決勝] 8/28 (日)	徳島県のみ「徳島県知事杯」として別途オフライン 1 次予選を実施。 決勝は、4 県合同で 2 会場を、オンラインで繋いで大会を実施し、各部門代表選手 1 名を選出。
G	福岡県	・福岡 e スポーツ協会	8/11 (木)	オフライン大会にて、各部門、代表選手 1 名を選出。
H	その他の 都道府県	全国都道府県対抗 e スポーツ選手権 2022 TOCHIGI グランツーリスモ 7 部門 大会運営事務局	[U-18] 8/20 (土) [一般] 8/21 (日)	オンライン大会にて、各部門、代表選手 5 名を選出。

各都道府県予選からの通過人数は以下の通りです。

都道府県予選の通過人数 (各部門)

エリア	都道府県	都道府県予選通過人数
A	北海道	上位 15 名
	宮城県	上位 15 名
	山形県	上位 15 名
	福島県	上位 12 名

B	栃木県	上位 8 名
C	茨城県	上位 2 名
	群馬県	上位 2 名
	新潟県	上位 2 名
	山梨県	上位 2 名
	長野県	上位 2 名
D	富山県	上位 5 名
	石川県	上位 5 名
	福井県	上位 5 名
E	愛知県	一般の部：上位 16 名 U-18 の部：上位 8 名
F	徳島県	上位 12 名
	香川県	上位 2 名
	愛媛県	上位 2 名
	高知県	上位 2 名
G	福岡県	上位 6 名
H	その他の都道府県	各都道府県上位 1 名

4.3.1. 大会構造

エリア A～G

レギュレーションの詳細については、各「エリア選抜戦」主催団体のレギュレーションをご参考ください。

エリア H

「都道府県予選」を 1 位で通過した各都道府県代表 28 名を、グループ A/B の 2 グループに分け、それぞれレースを 1 回行います。各グループ上位 2 名が「本大会」に進出し、3～10 位の選手は「敗者復活戦」に進出します。

敗者復活戦では、各部門別に、グループ A/B のレースで 3～10 位になった選手、計 16 名でレースを実施します。「敗者復活戦」の上位 1 名が「本大会」に進出します。

グループ分けは、「都道府県予選」のタイムをもとにグループ分けを決定します。また各レースの前にはグリッド決定予選を実施します。

4.3.2. レースレギュレーション

エリア A～G

レギュレーションの詳細については、各「エリア選抜戦」主催団体のレギュレーションをご参考ください。

エリア	対象都道府県	レギュレーションページ
A	北海道、宮城県、山形県、福島県	後日発表します
B	栃木県	後日発表します

C	茨城県、群馬県、新潟県、山梨県、長野県	後日発表します
D	富山県、石川県、福井県	後日発表します
E	愛知県	後日発表します
F	徳島県、香川県、愛媛県、高知県	後日発表します
G	福岡県	後日発表します

エリア H

各選手のグループ分けについては、「エリア選抜戦」に出場する都道府県の選手全員が決定した後に、レギュレーション 4.3.1.項に記載されている方法にて行われます。

グループ A

後日発表します。

グループ B

後日発表します。

敗者復活レース

後日発表します。

4.3.3. エリア選抜戦への繰り上がり出場について

「都道府県予選」から「エリア選抜戦」へ進出した選手が、やむを得ない事情で「エリア選抜戦」への出場を辞退した場合には、「都道府県予選」の順位に基づいて、出場選手に順次ご連絡し、「エリア選抜戦」の出場者を決定いたします。

4.3.4. 本大会への繰り上がり出場について

「エリア選抜戦」から「本大会」へ進出した選手が、やむを得ない事情で「本大会」への出場を辞退した場合には、「エリア選抜戦」での順位に基づいて、出場選手に順次ご連絡し、「本大会」の出場者を決定いたします。

4.3.5. エリア選抜戦におけるレースの再スタートについて

後日発表します。

4.4. 本大会

「本大会」は、エリア A ~G の「エリア選抜戦」上位 1 名（計 7 名）、エリア H の「エリア選抜戦」の上位 5 名、合計 12 名により争われる決勝大会です。

開催日付：2022 年 10 月 16 日（日）

開催場所：日環アリーナ栃木

4.4.1. 本大会の大会形式

後日発表します。

4.4.2. レースレギュレーション（一般の部）

後日発表します。

4.4.3. レースレギュレーション（U-18 の部）

後日発表します。

4.4.4. 本大会の使用機材について

後日発表します。

4.4.5. 本大会出場時の移動交通費・宿泊費について

「本大会」へ出場する参加者、ならびに「本大会」U-18 の部に出場する参加者に同伴する保護者もしくは成年者 1 名については、以下の通り、移動交通費・宿泊費のサポートが行われます。当該サポートの詳細は、各参加者に個別に通知されます。なお、参加者が、当レギュレーションに違反した場合、サポートを停止します。

- ・居住地から運営組織が指定する集合地点までの公共交通機関を使用しての移動交通費
- ・本大会期間中、運営組織が指定するホテルの宿泊費

5. 大会の判定について

5.1. 審判の役割について

「エリア選抜戦」、「本大会」には審判が存在します。試合中の判断はすべて審判にゆだねられます。

5.1.1. 試合の中断

試合は審判の判断で中断されることがあります。

試合が中断された場合、即時審判の指示に従うものとします。

5.1.2. 再試合

試合は審判の判断で再試合を行う場合があります。

5.1.3 ペナルティについて

「本大会」では、レーススチュワード判定によるショートカットペナルティ、接触によるペナルティが科されます。「エリア選抜戦」では後日主催団体よりご連絡いたします。

6. 行動規範

全ての参加者は運営組織、関係者、報道者、他の参加者、観客やファン等に配慮した態度で行動することが求められます。参加者はいかなる時も自己の誠実性の最高基準を保ち、スポーツマンシップに則って行動しなければなりません。また、参加者は、運営組織、関係者、報道者、他の参加者、観客やファン等とのコミュニケーションにおいて、スポーツマンらしい礼節をわきまえて接することが求められます。

6.1. チート

参加者は、いかなる時も全力で取り組むことが求められます。いかなる参加者によるいかなるチート行為も許容されることはありません。試合の結果が参加者の真価のみに基づいて決定されるよう、全ての参加者は試合に影響を及ぼしたり、試合を操作したりするような行為は禁じられています。

6.1.1. チートの例:

- ・ 共謀、八百長、またはその他意図的に試合の結果を改ざんするアクション、または改ざんしようと試みる行為
- ・ 他の選手によるゲームへの接続を妨害する行為
- ・ ゲームのバグを意図的に使用して有利な立場を得ようとする行為
- ・ エントリープロセスまたは大会の運営に干渉する行為
- ・ 試合中に観客モニター、参加者モニター、ライブストリーミングの閲覧を試みる行為

参加者は、当大会において、ギャンブルやゲーム結果の買収を持ちかけられた場合は、直ちに運営組織へ報告するものとします。参加者が共謀行為を実行または促進することは堅く禁じられています。共謀とは、2名またはそれ以上の参加者または非参加者が敵対する参加者に不利となるよう協定を結ぶことを指します。

共謀は以下のような行為を含みますが、これに限定されません。

- ・ ソフトプレイ、つまり2名またはそれ以上の参加者間で、試合においてお互いを攻撃、妨害、または全力を尽くさない合意をすること
- ・ 当レギュレーションおよび運営組織が指定する規則以外の規則への合意
- ・ 所属するチーム以外の参加者と、報酬の分割について、協定を事前に結んでおくこと
- ・ 試合中に、他の共謀者や参加者へ 合図を送信し、または他の共謀者や参加者 から、合図を受信すること
- ・ 報酬、またはその他の理由により意図的に試合に負ける、またはパフォーマンスを落とすこと
- ・ 他の参加者に上記の行為を勧誘すること

6.2. ギャンブル

当大会の試合結果に関するギャンブルは、運営組織の誠実性と社会的信頼への深刻な脅威となり得ます。参加者はいかなる試合においても、ギャンブルを行う、またはそれを試みる行為はかたく禁じられています。当レギュレーションは、参加者が他人のギャンブルに関与すること、参加者の代理として当大会でギャンブルの勧誘をすること、またはその他の個人に対して当大会の試合においてギャンブルの勧誘をすることも禁じています。

6.3. 違法・非道徳的な行為

参加者は、当大会（ゲーム、メディアイベント、サイン会、写真会、スポンサーイベント、その他当大会関連、または当大会の一部として行われるイベント全てを含む）への参加に適用される全ての法律を遵守することが求められます。

当大会期間中に参加者が、自身の公然での信用を失墜させる行為、スキャンダルもしくは嘲笑の対象となる行為、コミュニティにショックを与えたり不愉快にさせる行為、運営者の製品やサービス、スポンサーの不利益となるような行為をすること、またはその様な状況に関与することを堅く禁じています。

6.4. 賄賂

参加者が、試合の結果を買収するようなサービスなど、試合の結果に関連して期待や提供された、または提供されるサービスのためにギフトや報酬を申し出ることや受け取る行為は堅く禁じられています。

6.5. アンチハラメント

運営組織は、いかなる嫌がらせや差別も存在しない競争環境の提供に尽力します。これを実現するため、当大会とその関連イベントに従事する参加者は人種、肌の色、宗教、性別、国籍、年齢、障害、性的指向、その他法律によって保護されるステータスや特性に基づいた嫌がらせや差別行為に関与することを堅く禁じられています。

6.6. なりすまし

参加者は大会期間中になりすまし行為(自身以外のアカウントを使用してプレイすること)への関与、または勧誘をしてはいけません。

6.7. 意図的な接続切断

参加者はゲームから意図的に接続を切断する行為やその勧誘をしてはなりません。

6.8. 中傷禁止

参加者は、スポーツマンシップに則ったマナーで自身の意見を表現する権利を常に有します。争いや参加者による違反は、情報が公に開示される前に必ず運営組織による調査が行われなければいけません。

参加者はいかなる場合でも、運営組織、関係者、またはフランチャイズを含むその製品やサービスについて虚偽、中傷的、名誉毀損、侮辱的、軽蔑的な批評、コメント、または発言を投稿、公表し、他人、他企業またはソーシャルメディアに発信することは禁じられています。

法律が要求する範囲を超えない限り、本セクションはいかなる場合でも、関連する法律や管轄裁判所、または公認の政府機関の有効な命令を参加者が遵守することを制限・妨げるものではありません。

6.9. スポーツマンシップ

参加者は試合、当大会（試合、メディアイベント、サイン会、写真会、スポンサーイベント、その他当大会関連、または当大会の一部として行われるイベント全てを含む。本項において以下同じ。）に参加している全ての個人と運営組織に対し、敬意を払って接することが求められます。

参加者は当大会に関連して、非常識、無礼、下品、侮辱的、暴力的、脅迫、嘲笑的、破壊的、敵意が感じられる、口汚い、誹謗中傷的、またはその他不適切な行為や発言、ならびに嫌悪や差別を促進または扇動する行為や発言を固く禁じられています。参加者はこれらの禁じられたコミュニケーションを投稿、送信、発信、その他いかなる手段でも公に表現するために、運営組織やその関係者が提供する施設、サービスまたは機器を使用してはいけません。

6.10. 反社会的勢力

参加者は暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなったときから5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロ又は特殊知能暴力集団、その他これらに準ずる者（以下、反社会的勢力）に自身が該当することおよび以下のいずれかに該当する関係を有することは禁じられています。

- ・反社会的勢力に対して資金等の提供又は便宜を供用するなどの関与をしていると認められる行為
- ・自己もしくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもってする等不当に反社会的勢力を利用していると認められる行為
- ・その他反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有していると認められる行為

6.11. 機密情報

参加者は、当大会に関して知り得た一切の情報（以下、「機密情報」）を機密として保持するものとし、運営組織の事前の書面による承諾がない限り、ソーシャルメディアを含め、いかなる方法を用いても開示することおよび当レギュレーションの目的の範囲外に利用することは禁じられています。参加者が機密情報を開示または当レギュレーションの目的の範囲外に利用しようとした場合、罰則あるいは法的措置の対象になります。

7. 違反行為

7.1. 違反行為の調査

公正かつ自由な競争に対する当大会の完全性と運営側の評判を保つため、運営組織は当レギュレーションが遵守されていることをモニターし、当レギュレーション違反の可能性がある場合はそれを調査し、第7条第3項の規定に従い罰則を科す権利を有します。これらの調査が行われる場合において、参加者は運営組織に最大限協力するものとします。

7.2. 報告義務

参加者が、当大会において、第6条 行動規範に反する事実を認識した場合には、直ちに運営組織へ報告するものとします。

7.3. 違反行為に対する警告・罰則

参加者が当レギュレーションに違反していると運営組織が判断した場合、運営組織は独自の裁量で参加者に対し警告を行い、出場の取り消しなどのペナルティを科す可能性があります。

これに加え、運営組織は、警告およびペナルティの事実ならびに対象者を公表する権利を有します。

8. コンテンツの作成

8.1. コンテンツ

当大会では、録音、録画、インターネット配信、写真撮影等を行います。また、運営者は参加者に対し、参加者の写真等の提供を依頼することがあります。

運営者が撮影、録画した写真、映像、音声等および参加者から提供された写真を使用して運営者が作成した素材等（以下、「コンテンツ素材」）に関する著作権その他一切の権利（著作権法上27条及び28条に定める翻訳権、翻訳権および二次的著作物の利用に関する権利を含む。以下、「著作権等」）は運営者に帰属するものとします。コンテンツ素材につき、運営者は、秘密保持義務等の義務を負うことなく、参加者に事前に通知することなく、また、改めて承諾を得ることなく、運営者の判断により無償かつ自由に、運営組織または第三者をして、複製、加工、削除、編集、頒布、二次著作物の作成その他の方法で利用（以下、「利用等」）することができるものとします。参加者は、運営者がコンテンツ素材を利用等するにあたり、著作権者人格権、実演家人格権、パブリシティ権等を一切行使しないものとします。なお、運営組織は、コンテンツ素材の削除依頼には対応しないものとします。

8.2. 選手情報

運営組織は、『グランツーリスモ7』、当大会関連、運営者およびその関連会社の広告宣伝等の目的で、各メディアにおいて、選手の情報（肖像、氏名（芸名）、音声、略歴等を含む）を選手に事前に通知することなく、また、改めて承諾を得ることなく、

となく、運営組織の判断により無償かつ自由に利用することができるものとします。また、本大会においてはメディアによる放送およびメディア各社の取材が行われ、本大会の様子が各社の媒体に掲載される場合があります。

8.3. 写真、映像の使用について

参加者および保護者等は、U-18 の部の他の参加者のオンライン ID を、SNS や配信などで公開することを禁止いたします。運営組織が公開した写真や映像（第 8 条 1 項に定めるコンテンツ素材を含む。以下、「公開コンテンツ」）は、自らが運営者に提供したものを除き、運営者の許可なく使用することを禁止します。

ただし、動画の配信プラットフォームの既存機能を使用することについての制限はありません。

例 1 : Twitch のクリップ機能を使用する

運営者へ個別に許可を得る必要はありません。

例 2 : YouTube の動画をダウンロードしてカット編集する

運営者へ個別に許可を得る必要があります。

8.4. 商用利用の禁止について

公開コンテンツおよび当大会に関連する動画、静止画、音声、文字情報の商用利用を禁止します。

9. 免責事項

参加者は、自らの責任において当大会に参加するものとします。運営組織は、参加者または第三者に対して、当大会の内容、および当大会への参加を通じて得られる情報の内容について、その完全性、正確性、確実性、有益性などについて、運営組織に故意または重大な過失がある場合をのぞき、一切の責任を負わないものとします。

参加者は、当大会のうちオンラインで実施する大会に参加するために必要なあらゆる機器および通信手段（以下、「利用環境」）を自らの責任と費用において整備するものとし、運営組織は参加者の利用環境について一切関与せず、また一切の責任を負わないものとします。

公開コンテンツに関して参加者が何らかの損害を被った場合であっても、運営組織は運営組織に故意または重大な過失がある場合をのぞき、一切その責任を負わないものとします。

運営組織は、当大会に関し参加者間または参加者と第三者との間で生じたトラブル（違法または公序良俗に反する行為の提案、名誉毀損、侮辱、プライバシー侵害、脅迫、誹謗中傷、いやがらせなどをいいますが、これらに限りません）について、一切の責任を負わないものとします。

運営組織は、当大会への参加または参加できなかったことに関して、参加者がいかなる損害を受けた場合にも、運営組織に故意または重大な過失がある場合をのぞき、一切の責任を負わないものとします。

当大会の中止、変更等が生じたことにより参加者に損害が発生しても、運営組織は運営組織に故意または重大な過失がある場合をのぞき、一切の責任を負わないものとします。

9.1 分離性

当レギュレーションのいずれかの条項が無効とされた場合であっても、当レギュレーションの他の条項は、継続して完全な効力を有するものとします。

9.2 準拠法および管轄裁判所

当大会への参加ならびに当レギュレーションの解釈および適用は、日本法に準拠するものとします。また、当大会への参加および当レギュレーションに関わる全ての紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とするものとします。

10. 当大会に関するお問い合わせ（個人情報に関するお問い合わせを含む）

「全国都道府県対抗 e スポーツ選手権 2022 TOCHIGI グランツーリスモ7部門 大会運営事務局」
gts_kokutai_support@groovesync.com

11. 同意

私は、当レギュレーションを全て読み内容を理解し、当レギュレーションに従うことに同意いたします。私が参加者の保護者である場合、参加者が当レギュレーションに従うことを保証するものとします。